

最近、首に茶色のポツポツができ気になります
軟性線維腫は皮膚科で治療できます
立川皮膚科クリニック
www.tachikawa-derma.com

軟性線維腫の症状



「局所麻酔をしたのち、小さなハサミで切除（手術）したり、数個であれば液体窒素で凍結して取ることが出来ます。炭酸レーザーで除去する方法もあります（自由診療・3mm以下1個1万3200円）。まずは皮膚科を受診して、治療法を相談しましょう。」

年齢を重ね、首に茶色のイボのようなものがポツポツとたくさんできて気になる、という声を聞くことがあります。この症状について、日本皮膚科学会認定皮膚科専門医で立川皮膚科クリニック院長・伊東秀記先生に聞きました。

「どんな症状ですか？」
「首にポツポツと大量にできるのは、軟性線維腫と思われます。アクロコルドンやスキンタックとも呼ばれています。一般的にイボ（尋常性疣贅、水イボ伝染性軟属腫）と呼ばれるものはウイルス性ですが、軟性線維腫はウイルス性ではありません。摩擦が多い部位にできやすく、首や脇に多発します。胸や背中に、体幹やそけい部にもできるものもあります。」

30代以上の女性に多くみられ、体質的なものも。首や脇にできる軟性線維腫は、直径が2、3mm程度で茶色や黒色っぽいイボ状です。体幹にできるものは首のものよりも大きく、直径が数mmから1cm程度で表面がシワシワしています。痛みやかゆみなどの症状はなく悪性にはなりません。ただ、だんだん増えて見た目にも気になるようになれば治療します。」

「治療法は？」
「局所麻酔をしたのち、小さなハサミで切除（手術）したり、数個であれば液体窒素で凍結して取ることが出来ます。炭酸レーザーで除去する方法もあります（自由診療・3mm以下1個1万3200円）。まずは皮膚科を受診して、治療法を相談しましょう。」

院長：伊東秀記
日本皮膚科学会認定皮膚科専門医、東京慈恵会医科大学医学部卒業



休診日：日曜、祝日

診療受付時間	月	火	水	木	金	土
9:30~13:30	○	○	○	○	12:30まで受け付け	○
15:00~19:30	○	○	○	○	18:30まで受け付け	17:30まで受け付け

問い合わせ
TEL042-843-1377
JR「立川」駅南口徒歩2分

2021年6月25日付 「リビング多摩」に掲載されました